

令和6年11月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時

令和6年11月26日（火） 9時20分から10時38分まで

2. 場所

新宮町役場 3階 第2委員会室

3. 出席者

小川教育長、吉松委員、横山委員、本多委員

4. 欠席者

小池委員

5. 出席職員

桐島学校教育課長、井上社会教育課長、三船学校教育課長補佐、船越社会教育課長補佐、秋山社会教育課長補佐、大里指導主事、高口指導主事

6. 欠席職員

なし

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

(小川教育長)

ただ今から11月の教育委員会定例会を開会いたします。

本日は、小池委員が欠席となっておりますので、出席委員は3名です。

なお、事務局職員は全員出席です。

10時38分開始

○ 日程第2 会議録署名議員の指名について

(小川教育長) 会議録署名議員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は横山委員にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

(小川教育長)

(資料により、11月19日開催の県教育委員会幹部職員との意見交換会、管内教育長会及び11月14日開催の糟屋地区教育長会視察研修の報告及び説明)

① 県教育委員会幹部職員との意見交換会について

② 管内教育長会議について

③ 糟屋地区教育長会視察研修について

④ 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体連絡会の緊急声明について
(小川教育長)

質問等はありませんか。

(吉松委員)

玖珠町における不登校の現状について御報告いただき、勉強させていただきました。それから、新宮町の現状との比較について教育長からお話をいただいたのですが、新宮町のまつかぜルームには現在何人くらい通っていて、どのような状態なのか把握されておられるのでしょうか。

(高口指導主事)

まつかぜルームを利用したいという子どもはトータルで10名程度いるのですけれども、実際に来ている子どもは数名しかいません。その10名の中で、たまに来る子や、ぽつんぽつんと来る子、ほぼ毎日来ている子がきれいに分かれている状態です。今来ている子は1日2名か3名くらいです。

(吉松委員)

まつかぜルームにはカリキュラムなどはなくて、学びの多様化学校では指導時数を半分ぐらいに減らして指導をされているということなのですけれども、まつかぜルームに来ていて、それを出席扱いにするかしないかという議論も続いていると思うのですが、現在はどのように取り扱ってあるのかを尋ねたいのと、あと、私がまつかぜルームに関わらせていただいたときにもすごく感じたことなのですけれども、学校に行けばもうこんなことは既に学んでいるのに、行ってないために、例えば九九が分からないからこの問題が解けないというお子さんもたくさんいらっしゃったので、学びを定着させるためには、どうしたらいいのだろうということなどを考えていました。

また、中学校では、オレンジルームに来られている生徒に対しては、教科の先生が向いて指導してもらうなどの支援ができますけど、学校に来られていない不登校の子や、本当にまつかぜルームにも来られないような子ども達に対しては、どのように対応したらよいのだろうかと自身が悩んでいたことをちょっとここで吐露させていただきました。そのことについて、もし何かお考えがありましたら伺いたいと思います。

(大里指導主事)

まつかぜルームを利用しているお子さんについては、基本的に出席というふうに学校は取り扱っております。学習支援のことについては、1人1台タブレット端末があまりないので、それを活用しているかどうかはしっかりと確認はできてはいませんが、本町ではAIドリルを本年度から一括して導入・実施をしています。まつかぜルームで授業を行うということはできておりませんが、クロームブックを持ってきて学習する子、若しくは自分自身で自分の教材を持ってきて学習する子など、子どもに応じてそれぞれ自分がやりたい学習を行っているところなので、委員がおっしゃるような、それぞれの単元がきちんと身につけているかどうかというところの部分に関しましては今後の課題の部分になっていると思っております。

(小川教育長)

以前のまつかぜルームは、教育課程などには踏み込まない、いわゆる「居場所」というところでしたが、徐々にそういう子ども達や保護者のニーズもあって、できる範囲の

中で、学習を補助していこうということで行っているものです。ですから、これは教育支援センターという位置づけではまつかぜルームを設置してはいないのですが、実際に行っていることについては、教育支援センター的な機能があるので、県からのアンケート調査などの際は、そういう位置づけで実施していると報告しているため、県のほうは同様に捉えていますということでした。

子どもによって個別の支援が必要であるため、全ての子に学習支援ができていないところはなかなか難しいところではあるのですが、できる限りの中で学習支援することと、担当者の方ができない部分については、それぞれの子がいつ、まつかぜルームにくるのかなどの実態がわからないところがありますが、小・中学校と連携して、まつかぜルームを訪れる子どもの実態を学校に報告し、学校からはそれぞれ対象の子が来たときにはこういう学習を、学校で行っている内容をさせてくださいと伝えてもらうようにするなど、しっかりと連携をとりながら補充しているところです。

本町においては、まつかぜルームの部分と、学校の部分、さらにはスクールカウンセラーなどが対応している部分など、不登校傾向の子ども達にしっかりと関わっていくことで、学習支援も、不登校支援も行っているというのが現状であるのかと思います。

○ 日程第4 議事の審議

第6号議案 新宮町地球温暖化対策推進委員会設置要綱の一部を改正する訓令について

(桐島学校教育課長) (議案により説明)

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(小川教育長)

本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

では、本議案は承認されました。

○ 日程第5 諸報告

1) 学校教育課の報告について

(桐島学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 町立幼稚園の新入園児の申込状況について
- ・ 町立幼稚園の今後の取り組みについて
- ・ 工事等の状況について

(詳細は、三船学校教育課課長補佐が説明)

② 連絡事項

- ・ 町立小・中学校卒業式・入学式について
- ・ 町立幼稚園卒園式及び入園式について

③ その他

- ・ 令和7年度学童保育所入所児童の募集について

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(本多委員)

町立幼稚園の今後の取り組みについて、満3歳児の受け入れということですが、3歳であれば年少クラスに普通入るのではないのでしょうか。

(三船学校教育課長補佐)

現状では、4月1日時点で満3歳になっているお子さんしか年少クラスに入園することができないことになっており、例えば4月2日に満3歳を迎えたお子さんは次年度の4月からしか入園できないということになっています。それを次年度からは4月1日以降に満3歳の誕生日を迎えたお子さんも随時入園できるようにするということを検討しているところです。

(本多委員)

2点ほど、質問というよりも少し意見のようなことを述べさせていただきたいのですが、どちらも幼稚園のことなのですが、1点目が今後の取組のほうで、弁当給食を導入するというので、保護者の朝の時間的な負担が少しでも軽減されて、通わせやすい幼稚園になるということで、人気が出たりして良いのかなというふうに思ったのですが、例えば立花幼稚園は自然に囲まれたとても良い環境で、とても良い教育をされているのに、入園申込者が少ないのはとても残念だなというふうに思っているのですが、立花小学校では自校式で給食を作っておられるので、幼稚園分も給食を一緒につくっていただいて、時間になったら小学校へ移動をして食べるということなどは検討されたりしたことはないのでしょうか。園児にとっても小学校のお姉さんたちと一緒に給食を食べることが実現できれば、小学校にもつながると思いました。

もう1点は、現在のコミュニティバスの利用補助制度を6世帯が利用されているということで、先日、新宮幼稚園に訪問させていただいたときも、バスを使って通園されてある方がいらっしゃるということ伺いまして、新宮東幼稚園との統合の際にこの教育委員会において、提案させていただき、皆さんといろいろと検討していただいた中に、幼稚園バスを導入してはどうかという意見を出させていただいたのですが、結果的には、経費などを考えた上で、コミュニティバスの利用補助というふうことになったと思います。確かに少ない人数の中で、バスを運行するのはとても大変なお金を掛かると思うのですが、新宮幼稚園に園訪問して、本当に素晴らしい保育・教育をされているなど感動しまして、もっとたくさんの方に幼稚園を利用させていただきたいと強く思いました。本当に諸事情があって、私立の幼稚園を選ぶ方が増えている中で、バスというのは本当に一番の大きなネックポイントになると思います。しかし、バスがないということで、一番最初に公立幼稚園への入園はないというように、選択肢の中で消える家庭が多いと思うので、長い目を見た投資として、存続のためにも今後も引き続き考えていただければなというふうに、まだ強く私は思っております。個人的な意見かもしれませんが述べさせていただきました。以上です。

(三船学校教育課長補佐)

1点目の立花小学校の給食については、既に現在、立花小学校と立花幼稚園において交流給食というのを定期的実施しています。週1回、小学校を訪れています。しか

し、基本的には給食を作っている建物から外に給食を出すことができないので、校舎の中に幼稚園が食べる部屋を確保できるかとかいう問題と、幼稚園も一体に給食を提供することが学校給食として可能なのかということなどもしっかりと検討しないといけませんので、そのような様々な問題や課題を整理しながら検討しなければならないかとは思いますが、現状、そこまでは行っていない状況です。

送迎バスにつきましては、やはり費用対効果の面と、安全性の問題など、様々な観点から導入を見送ったところですが、今の御意見を事務局側で再度酌み取りたいと思いません。

2) 社会教育課の報告について

(井上社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定

② その他

- ・ 令和7年二十歳のつどいについて
- ・ 町立図書館利用状況及び行事予定について

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

○ 日程第6 その他

1) 教育委員会定例会の日程について

(桐島学校教育課長) (日程確認)

- ・ 12月定例会
令和6年12月18日(水) 9時30分から (確定)
- ・ 1月定例会
令和7年1月22日(水) 9時30分から (予定)

○ 日程第7 閉会の宣告

(小川教育長) 以上で11月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

10時38分終了

署名 教育長 小川 隆 弘

署名 委員 横山 英 治